海の活動に関する注意事項

カヌー (3人乗り・2人乗り)

定員:3名(3人乗り)全7艇 2名(2人乗り)全4艇

活動前の準備



- 服装は、「ぬれても良い服装」「帽子」「運動靴 or かかとが留まるサンダル」でお願いします。
- ◆ 活動中は必ずライフジャケットを着用して下さい(ライフジャケット置き場はピロティ前です)。
- ボート活動の道具と活動エリアの確認をしてください。
- 無線の確認:「ボートが沖へ流された」「転覆」「オールが流された」など救助が必要な場合、無線で事務室に連絡下さい。 呼び出し方法「こちら○○学校ですが、文部若狭事務室、感度ありますか、どうぞ。」 事務室から応答があった後、内容を伝えて下さい。

活動が始まる前に「活動中の注意事項」や「エリア・活動方法」について指導をお願いします。

カヌーの活動方法

- ディンギーランチを使用して、大浜までカヌーを運びます。 (重いので気をつけてください。)
- 2. みんなで協力してカヌーを海に出して、漕いでいきます。 (カヌーは前に向かって進ます。)
 - ※ 適度に休憩を取ってください。
 - ※ 緊急時の時は、無線で事務室に連絡してください。

ディンギーランチは ライフジャケット置き場の横に置 いています。



準備するもの(1艇分)

自然の家事務室

・無線機

ピロティ

・アルミ製パドル

ピロティ前

・ライフジャケット

団体掲揚台背面

・2人乗りカヌー

(黄色のペイントが目印)

団体用旗掲揚台横

・3人乗りカヌー

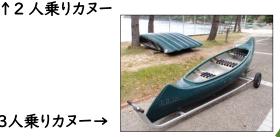












3人乗りカヌー

活動中の注意事項

- 活動する人は、必ずライフジャケットをつけてください。
- ボートエリアでは泳がないで下さい。
- カヌーで他のエリアに入ったり、湾の外に出たりしないように注意してください。
- ・「定員以上の人が乗る」「海に飛び込む」「押し合う」など、危険な行動をしないようにください。
- ・カヌーに乗らない時は、波打ち際に置かないようにしてください。
 - ※ 上記のルールが守れない場合、"活動を中止"して頂くことがあります。



活動後の片付け

- ・使用したライフジャケットやボート・オール等は水洗いをして、元の置き場に戻して下さい。
- ・無線は最後に事務室に返却をお願いします。







↑組立式いかだ(フロート部分)置場





【ピロティ前】

ピロティ前

・ライフジャケット

自然の家事務室

- ・ディンギーランチ
- ・2人乗りボート (団体掲揚台横)
- ・3人乗りカヌー (団体掲揚台横)
- ・2人乗りカヌー (団体掲揚台背面)

【ピロティ】

- ・オール
- ・パドル(木製・アルミ)
- ・いかだ用ロープ

【スロープ】

集いの広場 水シャワー

・組立式いかだ(フロート部分) 【スロープ踊り場】

海の学習棟

・組立式いかだ用丸太

【大浜】

・3人乗りボート

【自然の家事務室】

- ・クラッチ、ボート栓
- ・無線
- ・組み立ていかだ模型

【海の学習棟】

- ・更衣室(温水シャワー)
- ・洗濯機・乾燥機

トビーのライフジャケット講座



[∕]☆ライフジャケットは前のファスナーと紐(バックル)をしっかりとめよう! ☆ボート用ライフジャケットを着て、水に入って泳いではいけないよ! ☆ライフジャケットが海水でぬれてしまったら真水で洗おう。

(団体旗用掲揚台の両脇にホースがあるよ。)

☆ライフジャケットを使い終わったら、元通りファスナーと紐を締めて ハンガーにかけておいてね!